

川崎市立川崎病院における診療科別紹介率・逆紹介率について

1 平成28年度（4月から10月まで）の紹介率・逆紹介率

診療科名	紹介率	逆紹介率
内科	64.8%	110.5%
小児科	47.2%	110.5%
精神科	66.4%	117.2%
外科	76.9%	109.0%
脳外科	29.9%	94.2%
心臓血管外科	71.4%	681.0%
皮膚科	54.9%	22.7%
泌尿器科	56.4%	25.7%
産婦人科	53.2%	22.6%
耳鼻科	46.8%	24.7%
整形外科	59.2%	90.3%
形成外科	69.4%	12.0%
眼科	45.3%	112.0%
歯科口腔外科	66.1%	60.3%
総計	59.0%	77.2%

2 紹介率・逆紹介率の計算式について（地域医療支援病院承認基準として国が定めた算定方式）

$$\text{紹介率（\%）} = \frac{\text{紹介患者数}}{\text{初診患者数（救急患者等を除く）}} \times 100$$

$$\text{逆紹介率（\%）} = \frac{\text{逆紹介患者数}}{\text{初診患者数（救急患者等を除く）}} \times 100$$

※補足

- ① 診療科別の紹介率・逆紹介率は、平成28年度から統計作成を始めました。
- ② 2の計算式のとおり、救急患者は紹介率・逆紹介率算定の際に分母から除外されます。また、疾患によっては、当院での治療後に、かかりつけ医での診察が必要でない（逆紹介の必要がない）場合もあります。このように、紹介率・逆紹介率については、紹介患者数や逆紹介患者数の多寡だけでなく、その診療科の救急患者受入状況や、対象とする疾患などの違いにより、大きく左右されます。

逆紹介率が100%を超える診療科があるのは、こうしたことによるものです。